

## 組立キットによる光度計の自作自習

この講座は「機器分析の実務に携わりたい方」「機器分析に関する知識や経験がない方」「機器分析の学習経験はあるが実務経験のない方」、「機器分析業界で販売に携わる方」、「機器分析部門に異動された方」、「新入社員の方」等を対象として、光度計組立キットを使って実際の光度計を組み立てながら、機器の理解と光度計による濃度の測定の実習をします。

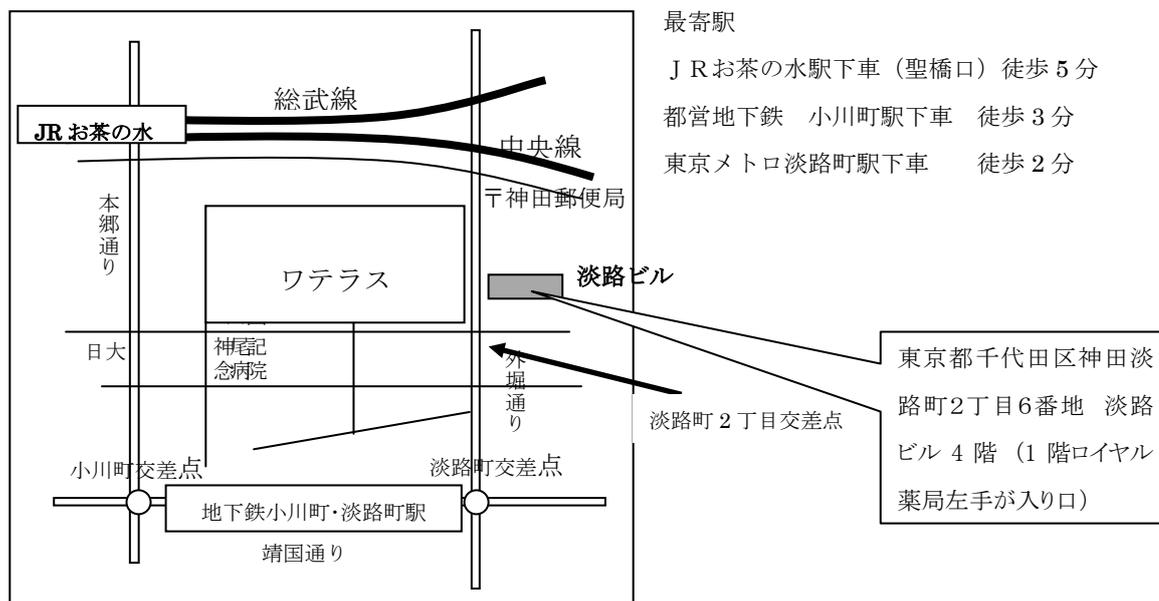
開講日時	2018年11月28日(水) 13:00~16:00
開講場所	分析産業人ネット事務所 会議室
講師	檜山 哲夫(埼玉大学名誉教授・生化学・分析化学)
募集定員	先着3名まで
参加費	12,960円(要事前申し込み) 検査分析士・検査分析マーケティングエキスパートは10,368円
主催	特定非営利活動法人 分析産業人ネット



ブレッドボード型光度計組立キットを用いて光度計を制作します。自作した光度計で試料を測定し、試料溶液中に含まれる物質の濃度を求める光分析技術の理解を目指します。光度計の原理と機器に使用される部品について光度計を組立ながら学習をし、出来あがった光度計の各部品の配置により1) 比色法、2) 蛍光光度法、3) 濁度法の三つの測定が可能なることを学びます。最後に標準溶液を使った測定の結果から、透過率、吸光度と溶液に含まれる物質の濃度の関係を理解、濃度を求めるための検量線を作ります。なお受講者の経験、要望に応じて内容については柔軟に対応いたします。

プログラム	実 習 内 容
13:00~16:30	1. ブレッドボード型組立キットについて 2. 組立に使う部品について 3. 実際の組立 4. 光度計、蛍光計、濁度計の素子の配置の違いについて 5. 標準試料による検量線の作成 6. 光度計による飲料水・天然水などの塩素とカルシウムの測定 7. 蛍光光度計による蛍光の測定と濁度計の使い方と測定： なお、実習内容は受講者の希望に柔軟に対応します。
講師	檜山 哲夫

## 会場案内図（分析産業人ネット会議室）



**申し込み方法** <http://www.pai-net.or.jp> から、又は FAX (03-5294-3344) でお申し込みください。

参加費 12,960円 (検査分析士、検査分析マーケティングエキスパート 10,368円)

お申し込み後、下記へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行神田支店 (219) 2116823 (普通) 特定非営利活動法人分析産業人ネット宛

：ゆうちょ銀行 (金融機関子コード 9900) 店番 019 店名 〇一九店(ゼロイチキュー店) 当座預金 0334624

または：郵便振替口座 00170-9-334624 PAI-NET 宛て

振込み確認をもって受付とさせていただきます。振込み手数料はご負担ください。

なお、領収書は銀行振り込み票をもって代えさせていただきますのでご了承ください。

分析産業人ネット定期セミナー

2018年11月28日(水)

講座コード 18576

## 「組立キットによる光度計の自作実習」

参加申込書 (FAX : 03-5294-3344 または <http://www.pai-net.or.jp> より)

ふりがな 氏名			
勤務先 所属団体・学校名			
所属			
e-mail (必須)			
住所 (所属先・自宅)	〒		
電話		FAX	
入金予定日	年 月 日	請求書の有無	必要 不必要